

人文学部卒業研究

Instagram における  
ハッシュタグ分析

指導教授 山本 明 印

提出年月日 2018年 2月 25日

学籍番号 HI15002

氏名 青山 由季

## Instagram におけるハッシュタグ分析

HI15002 青山由季

### 要旨

近年、インターネットやスマートフォンが著しく普及し、それに伴って SNS も普及している。中でも Instagram は若者を中心に急速に拡大する SNS である。Instagram は写真を主に投稿するシステムであるため Instagram 内で情報収集や拡散を行うためにはハッシュタグ (#) 機能が重要になっている。SNS や Instagram についての研究は多少見られたものの、ハッシュタグに特化した研究が少なく、検討する意義があると考えられる。以上のことから本研究では Instagram におけるハッシュタグの使われ方や影響力についてインフルエンサーと一般人の投稿内容を比較し、分析を行う。

第 1 章ではすでに先行研究で明らかになっている SNS の特徴や Instagram の特徴、Instagram の投稿内容で最も多いとされるファッションから Instagram についての研究の概観をまとめている。

第 2 章ではすでに先行研究で明らかになっている写真文化の変容や写真文化と自己表現など写真に関する先行研究の概観をまとめている。

第 3 章では研究課題と研究方法についてまとめ、第 4 章では分析内容の目的と方法を述べ、分析結果について分析項目ごとにインフルエンサーと一般人で比較し考察した。インフルエンサーの投稿画像は個性を写し出すための工夫が感じられた。ハッシュタグに関しては投稿数の多いタグを利用したり、様々な言語を複数組み合わせたり利用したり様々な工夫がみられた。一般人の投稿は被写体が日常の写真や大人数の写真など思い出を投稿しているように感じた。ハッシュタグに関してもハッシュタグを利用しなかったり、名前や文章を用いたり、フォロワーにしか分からない言葉を使用していた。このようなインフルエンサーと一般人の投稿の差異は利用目的と関連していると考えられる。

終章では先行研究と分析結果をもとに結論を述べた。Instagram でインフルエンサーは個性を写真で表現し主張することで自己承認欲求を満たしている一方、一般人はインフルエンサーの投稿から情報収集をし、自分の思い出として写真を撮影し、投稿するという一連の流れの場として利用しているのだと考えられる。

Instagram についてより深く分析するためにはユーザー一人一人の利用動機と実際の投稿を照らし合わせた研究が必要であり、今後の課題としたい。

### キーワード

Instagram ハッシュタグ インフルエンサー 一般人 利用目的

## 目次

序章 はじめに.....	1
第1節 本論文の目的と意義.....	1
第2節 本論文の構成.....	2
第1章 先行研究の概観 ～SNS～.....	2
第1節 現代の SNS について.....	2
第2節 Instagram の特徴.....	3
第3節 Instagram とファッション.....	5
第2章 先行研究の概観 ～写真文化～.....	6
第1節 写真文化の変容.....	6
第2節 写真文化と自己表現.....	7
第3章 研究課題と研究方法.....	8
第1節 研究課題.....	8
第2節 研究方法.....	9
第4章 内容分析.....	9
第1節 目的.....	9
第2節 方法.....	9
第3節 研究結果.....	12
第1項 被写体（物）.....	12
第2項 背景.....	15
第3項 被写体（人）.....	17
第4項 カテゴリー.....	20
第5項 ハッシュタグ数.....	22
第6項 ハッシュタグ言語.....	24
第7項 使われるハッシュタグ.....	26
第4節 考察.....	30
終論.....	34
参考文献・サイトリスト.....	36
付録.....	i